

とちぎナイスハート♥プラン（2024～2026）栃木県障害者工賃向上計画（第6期）

障害福祉課

計画の趣旨等

趣旨

本県における「福祉的就労に関する支援の充実」に取り組むため

計画の位置づけ

「工賃向上計画」を推進するための基本的な指針(国通知)に基づく、栃木県障害者工賃向上計画(第6期)

計画期間

令和6(2024)年度から令和8(2026)年度の3か年

現状と課題

現状：・平均工賃月額は令和元年度までは年々増加していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により前年度を下回った。
・社会経済活動の再開により令和3年度平均工賃月額は17,389円、令和4年度は18,292円となったものの目標額までは届かず、令和5年度目標工賃の達成も厳しい見通し。

年度		令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023
対象事業所数(箇所)		208	234	-
工賃支払総額(円)		854,205,362	935,050,085	-
支払対象延人数(人)		49,123	51,091	-
月額 (円)	平均工賃実績	17,389	18,292	-
	県の目標工賃 (実績額との差額)	18,000 (▲611)	18,500 (▲208)	19,000
時間額 (円)	平均工賃実績	227	246	-
	県の目標工賃 (実績額との差額)	235 (-8)	244 (+2)	253

- 課題：
- A 工賃向上に向けた意識向上（⇔福祉的就労支援側面への配慮）
 - B セルフ商品のさらなる魅力アップ
 - C 収益性を見据えた新規分野への進出
 - D 受注獲得のための体制強化（共同受注の推進）
 - E 地域と連携した販路の拡大、積極的な普及啓発

基本的方向と目標達成に向けた取組

目標工賃

年度	令和5年度 2023※見込	令和6年度 2024	令和7年度 2025	令和8年度 2026	考え方
月額(円)	18,759	19,000	19,500	20,000	令和5年度見込から約7%
時間額(円)	257	269	282	296	対前年4.8%

・これまでの平均工賃実績の伸び率をベースとした金額を設定。

取組

ポイント

- ・障害者施設への受注機会の獲得・拡大
- ・地域と連携したセルフ商品販売機会の開拓、確保を支援

⇒各課題の克服及び目標工賃達成に向けた取組をそれぞれ実施

取組主体	課題	取組(抜粋例)
県	B	専門家を活用した技術支援等の実施
	C	農福連携の推進(アドバイザー派遣、農福マルシェ)
	D	障害者優先調達の推進
	E	ナイスハートバザールの開催先開拓(企業、地域行事等)
事業所	A	工賃向上計画の策定、進行管理
	B	ニーズに即した商品の開発、品質向上
セルフ センター	A	施設職員向けの研修会、各種調査の企画・実施
	D	共同受注の促進、企業等からの発注促進
市町	D	障害者優先調達の推進
	E	障害者週間を契機とした販売会等、住民の理解促進

※対象事業所：就労継続支援B型事業所(工賃向上計画を策定する就労支援A型事業所、生活介護事業所、地域活動支援センターも含む。)